

第9回 構造物の安全性・信頼性に関する国内シンポジウム (JCOSSAR2019) 論文 (アブストラクト原稿) 執筆要領

1. 原稿サイズ

A4版のオリジナル原稿をそのままオフセット印刷しますので、カラー写真等が含まれている場合、モノクロ印刷となる点をご了解下さい。

2. 原稿のレイアウト

原稿は、A4用紙で46字x51行x1段、1ページとする。原稿執筆にあたり、JCOSSAR2019ホームページ (<http://jcssar2019.jsms.jp/toukou.html>) から原稿見本をダウンロードし、文章やデータを入れ替える方式でご執筆下さい。天地・左右の余白や段間隔についても、この見本に従って下さい。

3. 文 字

原稿は和文を基本とするが、英文も受付ける。章および節の表題以外では、日本語は明朝体、アルファベットおよび数字は Times Roman フォントを使用下さい。句読点は全角の「,」（カンマ）と「.」（ピリオド）を用いて下さい。

4. 冒頭記載事項

第1ページ冒頭に(1)和文題目(15ポイント)、(2)和文著者名(11ポイント)、(3)英文題目(13ポイント)、(4)英文著者名(11ポイント)を記載して下さい。また、最下段に本文との間に横線を入れて(5)和文所属・所在地と英文所属・所在地を記載して下さい。会員資格は記載不要です。上記(1)~(5)は1段組みにして下さい。(英語部は Times Roman で記載して下さい。)

5. 本 文

本文は、上記冒頭記載事項の英文キーワードの後に、1行空けて1段組にて書き始めて下さい。章の見出しは9ポイント・ゴシック体で左詰、節の見出しは9ポイント・ゴシック体で左詰にて記して下さい。

5. 1 文字数

本文は明朝体9ポイントにて記し、1行あたり46字として下さい。英語部はすべて Times Roman で記載して下さい。

5. 2 章の切れ目

章の末尾には1行空白行を入れて次の章を続けて下さい。

6. 図 表

写真は図として扱って下さい。図、表どうし、あるいは図、表と本文は1行以上間隔をあけて下さい。

6. 1 文 字

図・表は Fig.1, Table II のように番号を付け、英文の説明 (Caption) を8ポイント・Times Roman として下さい。図の Caption は図の下に、表の Caption は表の上に記載して下さい。本文中では Fig.1 あるいは Table II のように引用して下さい。図表および写真中の文字も英文表記(8ポイント相当)として下さい。

7. 数 式

使用する文字は9ポイント相当として下さい。式は中央揃とし、行末に両括弧にて式番号を付して下さい。数式中の記号や変数はイタリック体として下さい。記号や変数が本文中に現れる場合もイタリック体を用いて下さい。

8. 参考文献

本文引用個所に引用順に片括弧上付き番号¹⁾を付して下さい。末尾に番号順に文献リストを記して下さい。

8. 1 単行本の場合

文献番号) 著者名 (全員), “書名”, ページまたは章 (西暦発行年), 出版社の順に記して下さい。英文単行本の場合, 著者名は P. C. Paris のように記載し, 書名は斜体にて記載して下さい。

8. 2 論文の場合

文献番号) 著者名 (全員), 雑誌名 (略記可), 巻, 号, 開始ページ (西暦発行年). の順に記して下さい。英文論文の場合, 著者名は P. C. Paris のように記載し, 雑誌名を斜体にて記載して下さい。

9. ページ数

原稿の総ページ数は下記のとおりにして下さい。

A 論文・B 論文: 1 ページ

10. 英文による執筆

10. 1 レイアウト

英文にて執筆される場合も, 用紙サイズ, 余白および1段組レイアウトは前記指定どおりとして下さい。文字は Times Roman フォントを使用し, 行間隔は英文要旨のみ 12 ポイントとし, それ以外は 15 ポイント程度として下さい。

10. 2 冒頭記載事項

第1ページ冒頭には, 前記指定項目のうち英文の部分のみ記して下さい。

10. 3 本文

本文は, 上記冒頭記載事項の後に, 2行空けて書き始めて下さい。章の見出しは 10 ポイント・ゴシック体で中央揃えとし, 節の見出しは 9 ポイント・ゴシック体で左詰にて記載して下さい。見出し以外は Times Roman 9 ポイントにて記して下さい。

本文の行間隔は 15 ポイント程度として下さい。

章の末尾には 1 行空白行を入れて次の章を続けて下さい。

10. 4 図表および数式

図表および数式も前記指定どおりとして下さい。

10. 5 参考文献

本文中の引用方法は前記指定どおりとして下さい。末尾の文献リストは和文論文であっても英文表記し, (in Japanese)と付記してください。

【例】 S. Nakagiri and K. Suzuki, *Transactions of Japan Society of Mechanical Engineers, Series A*, Vol.63, No.605, p.178 (1997), (in Japanese).

10. 6 ページの付け方

ページの付け方も前記指定どおりです。